

施工要領書

施工前の確認事項

- アンカー取付けが可能な下地であること
- 床とドアの下端との距離が以下の寸法内であること

〈AT1シリーズの場合〉

- ・AT1+AH45：3～35mm
- ・AT1+AH60：20～50mm
- ・AT1+AH90：50～80mm

〈AT2シリーズの場合〉

- ・AT2+AH45：3～35mm
- ・AT2+AH60：3～50mm
- ・AT2+AH90：3～80mm

※この寸法内に納まらない場合は、戸当りとして機能しない、機能が低下する、あるいは金属部分がドアに接触して傷つけるおそれがあります。(右上図参照)
必ずご確認ください。

施工方法

- ①ドアを開き、レバーハンドルやドアハンドルが壁面に衝突しない位置を見定め、床にマーキングします。
- ②マーキング位置に、アンカー径に適合するドリルビットで床面に対して垂直に下穴をあけます。
※ドリルビット径
 - ・M10アンカー：10.5mm
 - ・M12アンカー：12.7mm
 ※アンカーの頭部が床仕上げ面(FL)から25mm露出するように施工してください。
- ③ブロワーなどで穴の中の粉塵を完全に除去します。
- ④アンカーをセットし、ハンマーで垂直に打込みます。
- ⑤ボディをアンカーにしっかりと締付けて固定します。
※ボディが床面に対して水平かつ強固に固定されていることを確認してください。
- ⑥ゴムヘッドを確実にはめ込みます。
- ⑦ドアがゴムヘッドの適切な位置に接触し、戸当りとして機能していることを確認します。

